

1 東光寺



開基は、行基と伝えられています。参道の正面に仁王門があり、右側に三浦富士権現、左側に七宝山東光寺の標示板が掲げられています。山門の奥にある本堂は、昔のままの薬師堂で、内外ともに風雪に耐えた姿を見せています。室内には行基作と伝えられる薬師如来が安置されています。

寺は一時荒廃しましたが、三浦義明の弟、津久井次郎義行がこの地を領したときに、上野阿闍梨(真言の修行僧)とともに中興しました。現在、本堂裏側に津久井一族のものとして伝えられている五輪塔の墓があり、中央のやや大きい墓が、津久井次郎義行のものとして伝えられています。

東光寺は明治維新の神仏分離までは、三浦富士の鎮守山としてこの地方11社の神社を管轄し、人別帳を取り扱った名刹でした。



4 砲台山(大塚山)



すり鉢状の砲台跡

その横に、すり鉢状の砲台跡が今もきれいに残されています。すり鉢の中央には、かつて高角砲が据えられていました。側面に開けられた8個の四角い穴は、弾薬の格納庫と思われる。

砲台跡に続く道には、サーチライトが取り付けられていたと言われる、高さ約4.5mの2本の塔が、木立の中に隠れるように立っています。

大塚山は、昭和初期に海軍が砲台を作ったことから、砲台山と呼ばれるようになりました。

山頂には、金網で囲まれた海上保安庁の武山受信所があり、パラボラアンテナがそびえています。



道沿いにある2本の角柱



水をたたえた天水桶

観光ボランティアガイドのおすすめ

■ 武山初不動の麩菓子



毎年、1月28日は本尊の不動明王がご開帳される初不動の日です。無病息災を願い多くの方が参詣します。参道にはたくさんの露店が立ち並び、漁師のお不動さまならではの「笹についた麩菓子」が売られています。笹はつり竿、麩菓子は魚に見立てたもので名物となっています。

毎年、1月28日は本尊の不動明王がご開帳される初不動の日です。無病息災を願い多くの方が参詣します。

参道にはたくさんの露店が立ち並び、漁師のお不動さまならではの「笹についた麩菓子」が売られています。笹はつり竿、麩菓子は魚に見立てたもので名物となっています。



6 津久井浜観光農園

三浦半島は、ミカンにイチゴ、さつまいも、じゃがいもといった豊かな農産物の産地としても有名です。ハイキングコース沿いにある「津久井浜観光農園」では、四季を通じてさまざまな味覚狩りを楽しむことができます。

観光農園の案内所では、農家が作った野菜や漬物、イチゴジャムも直売しています。

<イチゴ狩り>

12月下旬～5月中旬:9:00～15:00

<じゃがいも掘り>

5月1日～6月中旬:9:00～15:00
※土・日・祝のみ開園

<メロン狩り>

6月下旬～7月中旬:9:00～15:00

<さつまいも掘り>

9月中旬～11月上旬:9:00～15:00
※土・日・祝のみ開園

<ミカン狩り>

10月上旬～11月末:9:00～15:00



JAよこすか菓山
北下浦支店(観光係)
☎046-849-4506

その年の生育状況によって開園時期などが変わることがあります。詳細は、お問い合わせください。

ヨコスカの遊び情報は「ここヨコ」で!

携帯情報サイト「ここはヨコスカ」

横須賀のお出かけ情報をいつでも、どこでも手軽にチェック! 横須賀の観光スポットから最新イベント情報まで、情報満載の携帯サイトです。サイト内からメルマガに登録すれば、観光・グルメクーポンなどさらにお得な情報も! (右QRコードからどうぞ)
URL: <http://www.cocoyoko.net/>



パソコンでチェックするならこちら!

横須賀の観光スポット、イベント情報を紹介するホームページです。今が旬のイベント情報や、横須賀でしか味わえないグルメ情報などミミより情報が満載! 横須賀行くなら「ここヨコ」をチェック!
URL: <http://www.cocoyoko.net/>

ここヨコ 検索



■お問い合わせ 横須賀市コールセンター
TEL: 046-822-2500 <年中無休8:00～20:00>

横須賀集客促進実行委員会(横須賀市 横須賀商工会議所 京浜急行電鉄株)

事務局 横須賀市企画調整部企画調整課 TEL046-822-8124

平成21年3月発行

観光ボランティアガイドが足で調べた

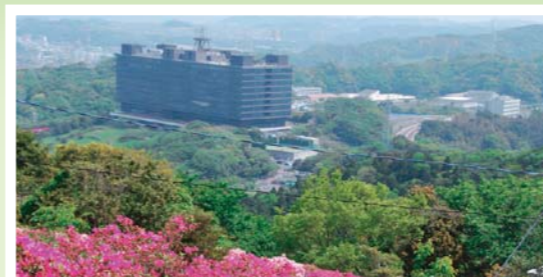
三浦半島

きままに

散歩

マップ付

京急長沢駅～津久井浜駅



武山山頂からの眺望



武山山頂展望台

丘陵のハイキングコースと味覚狩り

京急長沢駅を出発し、三浦富士から砲台山(大塚山)、武山を巡り津久井浜駅に至ります。

三浦半島を囲む東京湾、相模湾を遠望しながら山道を行く、自然あふれるハイキングコースです。お帰りには、周辺の観光農園でイチゴやミカン、じゃがいもなど、四季折々のさまざまな味覚狩りが楽しめます。

津久井浜からスタートすると、武山までの山道は長く急な上り坂になるため、ご家族連れには京急長沢駅からのコースをお薦めします。



横須賀集客促進実行委員会(横須賀市、横須賀商工会議所、京浜急行電鉄株)

3 三浦富士(浅間神社奥宮) 標高183m



山頂にある浅間神社奥宮

三浦富士の山頂には浅間神社が祀られ「浅間神社奥宮」と彫り込まれた碑が建てられています。浅間神社には、古くから人々の厚い信仰が寄せられています。特に漁師たちは三浦富士や武山を目印にして、漁場の位置と帰るべき港の方向を知ることができました。大漁祈願や海上安全において頼りになる山であり、それが信仰に結びついていったと考えられます。

三浦富士の例祭は7月8日です。この日は津久井、長沢をはじめ三浦半島全域の富士講の行者によって「お焚き上げ」という護摩焚きの行事が行われ、山頂は終日にぎやかです。

高い山ではありませんが、山頂からの眺めは素晴らしく、相模湾から東京湾まで、伊豆大島や房総半島が望めます。運がよければ、武山の上空に雄大な姿を見せる富士山を目にすることもできます。

また、移動体通信の技術研究機関が集積した、YRP(横須賀リサーチパーク)の全景を見ることが出来ます。



山頂からYRPを望む

浅間神社



津久井浜駅の横にある浅間神社

社伝には、「第45代聖武天皇の天平(729～749)に、僧行基(奈良大仏建立勳進の高僧)当郷に來り駿河国浅間神社を勧請祀り」とあります。駿河国浅間神社は、富士山の神なので津久井と長沢の奥にあって、高くそびえる山を富士山と名付け、ここに勧請したと思われる。

浅間神社の本宮(本宮)は、三浦富士の山頂にあり、現在も山頂石宮前で祭事が行われています。祭神の木花開耶姫(コノハナサクヤヒメ)は、気高く美しいことから、安産や子育ての守神として深く崇敬されています。



コースの途中にある鳥居



浅間神社バス停傍にある若宮